



渋沢敬三没後五〇年 企画展

祭魚魚洞祭

【ちくちくまふにまひり】

敬三というひとがいた

2013年8月25日[日]→11月24日[日]

渋沢史料館

〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1(飛鳥山公園内)
TEL: 03-3910-0005 URL: <http://www.shibusawa.or.jp/>

協賛：渋沢敬三記念事業実行委員会 協力：中在茶花祭保存会 後援：神奈川大学日本常民文化研究所
会期中休館日：8月26日(月)、9月2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)、11月5日(火)、11日(月)、18日(月)
開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで) 入館料：一般300(240)円、小中高生100(80)円 ※(注)団体予約名義上の料金
入館無料日：8/25(祭魚洞元日)、10/5、6、25(祭魚洞元日、敬三の命日)、11/10(香酒堂の命日特別企画)



公益財団法人 渋沢第一記念財団
渋沢史料館
Shibusawa Memorial Museum





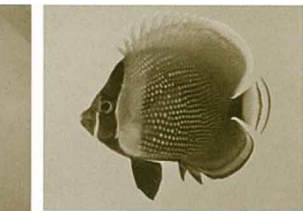
おつるひやら 花祭翌日撮影 綱町邸にて 1930年4月14日 渋沢史料館所蔵

渋沢敬三没後50年 企画展

祭魚洞祭

【さいぎょうどうまつり】

祭魚洞・渋沢敬三(1896-1963)の魅力は、客観的な管理能力とユニークな発想力です。渋沢栄一の後継者として育てられた敬三は、日本銀行総裁、大蔵大臣を歴任した民間の経済人として活動し、学問が好きで様々な学界を心から支援しました。没後50年を記念する本展では、敬三の幅広い活動とその横顔を、関連資料等を通して紹介します。



1. 第二高等学校時代 1915-18年頃 渋沢史料館所蔵
2. シブサワチョウウオ(現在のハクテンカタギ) 神奈川県立生命の星・地球博物館所蔵標本 瀬能宏撮影
3. ドワーフナットクラッカー 1924年オスロにて入手 渋沢史料館所蔵
4. 敬三愛用の16ミリカメラ コダック社製 渋沢史料館所蔵

●講座 祭魚洞入門● 敬三の多様な側面を知るための講座です。

事前申込制(先着順)/各回定員40名/無料(要入館料)/渋沢史料館会議室

- 9/14(土) 13:30 ~ 15:00 ① 渋沢敬三の人生
 渋沢雅英(公益財団法人渋沢栄一記念財団 理事長)×担当学芸員
- 9/22(日) 13:30 ~ 16:30 ② シンポジウム 比較研究・実業の継承者たち
 —渋沢敬三・岩崎小彌太・藤山愛一郎

パネリスト:
 木村昌人(渋沢栄一記念財団 研究部 部長)
 武田晴人氏(東京大学経済学部 教授)
 久保文克氏(中央大学商学部 教授)

コメンテーター:
 松浦正孝氏(立教大学法学部 教授)
 石井里枝氏(愛知大学経営学部 准教授)
 石井寿美世氏(大東文化大学経済学部 専任講師)

司会:
 宮本又郎氏(大阪企業家ミュージアム 館長・大阪大学 名誉教授)

- 9/28(土) 13:00 ~ 14:30 ③ アジアへのまなざしと戦後日本の国際社会復帰
 飯森明子氏(常磐大学国際学部 講師)
- 15:00 ~ 16:30 ④ 民俗学・民族学的研究への興味とその萌芽
 小林光一郎氏(神奈川大学日本常民文化研究所 特別研究員)
- 10/19(土) 13:00 ~ 14:30 ⑤ 戦時・戦後改革期の金融と財政
 神谷久覚氏(公益財団法人三菱経済研究所 研究員)
- 15:00 ~ 16:30 ⑥ 日本の魚類学に果たした役割
 瀬能 宏氏(神奈川県立生命の星・地球博物館 専門学芸員)

- 10/26(土) 14:00 ~ 16:00 ⑦ 花を楽しみ～中在家花祭と渋沢敬三～
 中在家花祭保存会

- 11/16(土) 13:30 ~ 15:00 ⑧ 敬三というひとがいた
 渋沢雅英×佐々木紀子氏×服部黎子氏×椎名雄氏

〈申込方法〉往復はがきか当館ホームページよりお申し込み下さい。
 往復はがきの場合、1枚につき2名まで応募可。複数講座応募可。希望する講座の番号、各講座応募者全員の氏名、年齢、代表者の郵便番号・住所・電話番号を明記の上、「渋沢史料館祭魚洞入門係」までお送り下さい。

●公演 中在家(なかんぜき)花祭参上!● 観覧自由/申込不要/雨天決行

昭和5年(1930)に東京三田綱町の渋沢敬三郎で公演を行った中在家(現・愛知県東栄町)の花祭保存会が、敬三没後50年を記念して花祭(国指定重要無形民俗文化財)公演を行います。

出演:中在家花祭保存会
 日時:10/27(日)10:00 ~ 12:30
 場所:飛鳥山公園旧渋沢庭園(青淵文庫前)



交通案内:●JR京浜東北線王子駅南口下車 徒歩約5分/●東京メトロ南北線西ヶ原駅下車 徒歩約7分/
 ●都電荒川線飛鳥山停留所下車 徒歩約4分/●都バス飛鳥山停留所下車 徒歩約5分/●北区コミュニティバス飛鳥山公園停留所徒歩約3分 ※駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

公益財団法人 渋沢栄一記念財団 〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1
渋沢史料館 TEL:03-3910-0005
 Shibusawa Memorial Museum http://www.shibusawa.or.jp

今回の展示 企画展 実業家たちのおもてなし～渋沢栄一と帝国ホテル～
 2014年3月15日(土)～5月25日(日)

飛鳥山 ③ ④ ⑤ 博物館 http://www.asukayama.jp

紙の博物館 企画展 くらしの中の和紙
 2013年6月11日(火)～11月24日(日) TEL.03-3916-2320

北区飛鳥山博物館 企画展 (仮)風景との対話・ある名所の物語
 浮世絵系版画に見る北区の名所展
 2013年10月22日(火)～12月23日(月・祝) TEL.03-3916-1133